

はちのへ市街地ガイドマップ





【発行】VISITはちのへ
TEL 0178-70-1110
Mail: info@visithachinohe.or.jp
https://www.visithachinohe.com/
第5版 令和4年1月31日発行



- 国立公園エリア
- 横丁エリア
- 八戸駅エリア
- 朝市エリア
- 縄文エリア



宿泊施設のご案内

八戸市旅館ホテル協同組合(白山管内) 0178-45-2861

【ホテル】

▶本八戸駅周辺

■ 八戸グランドホテル	0178-46-1234
■ 八戸パークホテル	0178-43-1111
■ 八戸プラザホテル	0178-44-3121
■ スマイルホテル八戸	0178-43-7711
■ シティパークホテル八戸	0178-45-7711
■ ホテルイルヴィアール八戸	0178-46-0001
■ ホテルイルヴィアール八戸アネックス	0178-46-0002
■ ホテルグローバルビュー八戸	0178-46-3111
■ ホテルグローバルビュー八戸アネックス	0178-46-3113
■ グランパークホテル八戸	0178-51-8484
■ ホテルセレクトイン八戸駅前	0178-43-1800
■ ホテルセレクトイン八戸中央	0178-24-3130
■ ホテルパールシティ八戸	0178-47-0034

■ ホテルビジネスインフジタ	0178-43-4518
■ アパホテル本八戸	0178-73-3000
■ ホテルルートイン本八戸駅前	0178-71-2511
■ スーパーホテル八戸長横町	0178-24-9000
■ スーパーホテル八戸天然温泉	0178-47-9000
■ ダイワロイネットホテル八戸	0178-73-2555
■ ホテルイマルカ八戸	0178-43-0123
■ ドーメイン本八戸	0178-73-5489
■ 八戸ニューシティホテル	0178-46-0311
■ ホテルテトラ本八戸	0178-20-0728

▶八戸駅周辺

■ ホテルテトラ八戸	0178-27-0088
■ グランドサンピア八戸	0178-23-5151
■ ホテルメッツ八戸	0178-70-7700
■ 東横イン八戸駅前	0178-27-1045
■ コンフォートホテル八戸	0178-70-4811
■ (一軒)VISITはちのへ【ユトリ】	0178-27-2227

【旅館・民宿】

▶南部

■ グリーンプラザなごう	0178-82-2902
--------------	--------------

▶本八戸駅周辺

■ 山正旅館	0178-22-0029
■ 第1マルユー旅館	
■ 第2マルユー旅館	(代)0178-45-2200
■ 第3マルユー旅館	
■ 柏木旅館	0178-22-7431
■ 八千代旅館	0178-22-1090
■ 白山閣	0178-22-1758
■ 田元館	0178-45-6565
■ パンションアットホームイン八戸	0178-73-1660

▶小野駅周辺

■ パンションこうよう	0178-47-8787
■ 旅館源本	0178-43-3212
■ 高山旅館	0178-22-1971
■ 新むつ旅館	0178-22-1736

▶陸奥駅前周辺

■ 八戸市水産会館	0178-31-3001
■ パンションBenkei	0178-38-7155

▶種差海岸駅周辺

■ 石橋(民宿)	0178-38-2221
■ 志保(民宿)	0178-39-3100
■ 洋望荘(民宿)	0178-38-2431

▶陸奥市川崎駅周辺

■ ビジネス旅館 富士	0178-28-3907
-------------	--------------

※事情により休業となっている場合がございますので、事前にお問い合わせください。

国立公園エリア

芝生と海が織り成す広大な風景と、海辺に咲き誇る多彩な植物が魅力。

種差海岸遊覧バス うみねこ号

JR鮫駅から種差海岸駅間を運行。
種差海岸と無島の観光に便利。

運行期間 毎日運行 4月1日～11月中旬 【土日祝日運行】11月中旬～3月
※例年5月に行われる「うみねこマラソン」開催日は運休
料 金 大人100円/子ども50円
問合せ 八戸市交通部運輸管理課 ☎0178-25-5141

葦毛崎展望台

美しい太平洋を一望できる展望台。種差海岸随一のビュースポット。遊歩道沿いに歩いて数分の中須賀は、美しい花々が咲き誇る「花の渚」と呼ばれている。

みちのく潮風トレイル

散歩におすすの美しい砂浜。貴重な場所です。

種差海岸遊覧バス うみねこ号

JR鮫駅から種差海岸駅間を運行。
種差海岸と無島の観光に便利。

運行期間 毎日運行 4月1日～11月中旬 【土日祝日運行】11月中旬～3月
※例年5月に行われる「うみねこマラソン」開催日は運休
料 金 大人100円/子ども50円
問合せ 八戸市交通部運輸管理課 ☎0178-25-5141

葦毛崎展望台

美しい太平洋を一望できる展望台。種差海岸随一のビュースポット。遊歩道沿いに歩いて数分の中須賀は、美しい花々が咲き誇る「花の渚」と呼ばれている。

みちのく潮風トレイル

散歩におすすの美しい砂浜。貴重な場所です。

種差海岸

種差海岸遊覧バス うみねこ号

JR鮫駅から種差海岸駅間を運行。
種差海岸と無島の観光に便利。

運行期間 毎日運行 4月1日～11月中旬 【土日祝日運行】11月中旬～3月
※例年5月に行われる「うみねこマラソン」開催日は運休
料 金 大人100円/子ども50円
問合せ 八戸市交通部運輸管理課 ☎0178-25-5141

葦毛崎展望台

美しい太平洋を一望できる展望台。種差海岸随一のビュースポット。遊歩道沿いに歩いて数分の中須賀は、美しい花々が咲き誇る「花の渚」と呼ばれている。

みちのく潮風トレイル

散歩におすすの美しい砂浜。貴重な場所です。

無島

ウミネコの繁殖の様子を間近で観察することができる国内唯一の場所。全長約1000kmの「みちのく潮風トレイル」の起点・終点ポイントとなっている。

八戸駅エリア

八戸の玄関口・八戸駅の周辺は、歴史を伝える史跡や神社、美食が充実。

史跡 根城の広場

日本100名城の一つ。南北朝時代に南朝方の武将・南部師行(なんぼしろうけ)が築城し、八戸統治の拠点とした「根城」の安土桃山時代の姿を復元。八戸市博物館に隣接。

■ 八戸市大字根城字根城47 ☎0178-41-1726
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約10分
■ 9:00～17:00(入館は16:30まで)
■ 月曜(第1月曜・祝日・振替休日の場合は開館)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜、祝日の場合は開館)、年末年始
■ 一般250円/高校・大学生150円/小・中学生50円

八食センター

新鮮な魚介や肉、地酒、南部せんべいを始めとするお土産など、なんでも揃うドデカ市場。食事処も充実。

■ 八戸市大字河原木字神22-2 ☎0178-28-9311
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約10分
■ 市場棟9:00～18:00
■ 味横丁9:00～18:00(土・日・祝日のみ)
■ 厨スアジマ9:00～21:00
■ 水曜 ※繁忙期・祝日は臨時営業

南部一之宮 御引八幡宮

鎌倉時代より南部氏の総鎮守として信仰を集めてきた八幡宮。2つの国宝や建築装飾など、多くの文化財を所蔵。

■ 八戸市大字八幡字八幡丁3 ☎0178-27-3053
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約10分
■ 国宝館9:00～17:00
■ 無料
■ 国宝館:大人400円/中・高校生300円 小学生200円/幼児無料

八食100円バス

八戸駅と八食センターを結ぶ 八食100円バス

料 金 100円(運行区間のどのバス停から乗っても100円)
運行ルート 八戸駅→八食センター(約11分)

中心街からは「八食200円以下バス」が便利!
※料金170～200円 約17分

縄文エリア

縄文を学び、体験する 是川縄文館

是川遺跡に隣接し、国宝「合掌土偶」をはじめ、市内の出土品を常設展示。縄文時代の優れた漆文器等を堪能できる。

■ 八戸市大字是川字横山1 ☎0178-38-9511
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約10分 9:00～17:00(16:30最終入館)
■ 月曜(第1月曜・祝日・振替休日の場合は開館)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜、祝日の場合は開館)、年末年始
■ 一般250円/高校・大学生150円/小・中学生50円

合掌土偶

約3,500年前、縄文時代後期の土偶。膝を立て、手を合わせた姿は、子孫繁栄などさまざまな願いへの祈りを感じさせる。

【写真提供】八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

是川縄文館

縄文を学び、体験する 是川縄文館

是川遺跡に隣接し、国宝「合掌土偶」をはじめ、市内の出土品を常設展示。縄文時代の優れた漆文器等を堪能できる。

■ 八戸市大字是川字横山1 ☎0178-38-9511
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約10分 9:00～17:00(16:30最終入館)
■ 月曜(第1月曜・祝日・振替休日の場合は開館)、祝日・振替休日の翌日(土・日曜、祝日の場合は開館)、年末年始
■ 一般250円/高校・大学生150円/小・中学生50円

合掌土偶

約3,500年前、縄文時代後期の土偶。膝を立て、手を合わせた姿は、子孫繁栄などさまざまな願いへの祈りを感じさせる。

【写真提供】八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

横丁エリア

中心街に迷路のように張り巡らされた8つの横丁。地元店主が自慢の料理と地酒でおもてなし。八戸の夜は、風情と人情たっぷりの横丁へ。

八戸屋台村みるく横丁

花小路は、みるく横丁と交差。コトコトと響く音に、さばの本当の美味しさを堪能できるさば料理専門店。

花小路

日中開かれる花横丁も魅力

長横町れんさ街

初めでも安心して楽しめる

ローれんさ街

気軽に立ち寄れるお店で賑わう

たぬき小路

映画のセットのような行まい

五番街

大人のムードがたつぷり

八戸昭和通り

昭和のぬくもりを感じる

マーモニック横町

多彩な店が横一列に連なる

朝市エリア

まだ薄暗い日の出前から人々の活気がみなぎる八戸の朝。陸奥湊エリアでは、朝市をはじめ港町八戸のにぎわいを体感できる。

館鼻岸壁朝市

300以上の店が並び、毎週数万人が足を運ぶ巨大朝市。新鮮な魚介や野菜だけでなく焼ききたてパン、コーヒー、詰め放題のやさきそばなど、バラエティに富んだ品物が並び。

■ 八戸市新湊館鼻岸壁 ☎070-2004-6524(協)湊日曜朝市会 大安食室内)
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約20分
■ 八戸駅からJR八戸線(鮫・久慈方面)乗車 約14分→陸奥湊駅下車 徒歩約10分
■ 日曜の出〜9:00頃(3月中旬〜12月の毎週日曜)
■ 1月〜3月中旬、5月上旬うみねこマラソン開催日

陸奥湊駅前朝市

「八戸市営魚菜小売市場」では、新鮮な魚介とご飯味噌汁を組み合わせたオリジナル朝めしが人気。平日はこしらへ。

■ 八戸市大字湊町久保 陸奥湊駅前 ☎0178-33-6151(市営魚菜小売市場)
■ 八戸自動車道八戸I.C.から約20分
■ 八戸駅からJR八戸線(鮫・久慈方面)乗車約14分→陸奥湊駅下車 徒歩すぐ
■ 3:00～12:00(市営魚菜小売市場は15:00まで、朝食は5:00頃～10:00頃まで)
■ 日曜・年始(市営魚菜小売市場は第2土曜も休み)
令和3年度中工事の為仮店舗にて営業中(令和4年度リニューアル予定)

日曜朝市循環バス いさば号

中心街と館鼻岸壁朝市を循環するバスで、八戸の朝を便利に楽しもう。

運行日 4月～12月中旬の毎週日曜
例年5月に行われる「うみねこマラソン」開催時は運休
運賃 大人100円/子ども50円
問合せ 八戸市交通部運輸管理課 ☎0178-25-5141

伝説祭事

壮麗な山車と神行列が練り歩く 八戸三社大祭

例年7月31日から8月4日まで開催され、延べ100万人以上が訪れる八戸地方最大の祭りの。古式が10mにもなる豪華な山車の運行が見どころ。2016年12月、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録。

八戸えんぶり

八戸地方を代表する冬の民俗芸能。その年の豊作を祈る舞で、30を超えるえんぶり組による一斉揃いは圧巻。子どもたちの可憐らしい振付芸も披露される。国の重要無形民俗文化財。(例年2月17日～20日に開催。)

市営魚菜小売市場で味わう 至上的オリジナル朝めし

市場内でおかずを選ぶ 朝めし処で ご飯、味噌汁を購入 自分で定食に仕上げ、味わう

合掌土偶

約3,500年前、縄文時代後期の土偶。膝を立て、手を合わせた姿は、子孫繁栄などさまざまな願いへの祈りを感じさせる。

【写真提供】八戸市埋蔵文化財センター 是川縄文館

八戸三社大祭

例年7月31日から8月4日まで開催され、延べ100万人以上が訪れる八戸地方最大の祭りの。古式が10mにもなる豪華な山車の運行が見どころ。2016年12月、ユネスコ無形文化遺産「山・鉾・屋台行事」に登録。

八戸えんぶり

八戸地方を代表する冬の民俗芸能。その年の豊作を祈る舞で、30を超えるえんぶり組による一斉揃いは圧巻。子どもたちの可憐らしい振付芸も披露される。国の重要無形民俗文化財。(例年2月17日～20日に開催。)